

(様式 5 : 全対象事業共通)

令和6年度第1回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	ゼロカーボンシティふるびら推進戦略策定事業	
補助事業者名	古平町	
補助事業の概要	地域産業活性化と健康で快適な暮らし創出の観点等から、再生可能エネルギー等を活用したエネルギー構造高度化と地域理解促進に寄与する2030年度までの戦略・実行プログラムを構築する。	
総事業費	15,620,000円	
補助金充当額	11,863,000円	
事業終了時点で達成すべき成果目標【必須】 (提案書から転記)	<p>【定量的な成果目標】</p> <p>○指標：エネルギー利活用の最適化に関する町民等の理解度</p> <p>○成果目標：アンケート等による回答で過半数以上が理解したことを確認する</p> <p>○理由：ゼロカーボンシティの実現には、町民、事業者の理解と取組み拡大が必要なことから。</p> <p>○確認方法：エネルギービジョン改訂版の説明を町民対話や広報にて実施し、アンケートによって理解度を確認する。</p>	
事業終了時点で達成すべき成果目標の達成状況【必須】	<p>アンケート調査において、回答者の過半数以上が、エネルギー利活用の最適化にかかる本計画の内容を理解したことを確認した。</p> <p>【アンケート調査結果概要】</p> <p>調査日時：令和7年3月21日、3月24日、3月25日</p> <p>調査方法：本計画の概要を説明し、アンケート調査により理解度を確認した。</p> <p>調査対象：町内事業者（町民を含む）</p> <p>回答件数：12件</p> <p>結果：「理解した」11件、「ある程度理解した」1件 「あまり理解していない」及び「理解していない」0件</p>	
事業終了後、将来的に達成すべき成果目標【任意】 (提案書から転記)	-	
事業終了後、将来的に達成すべき成果目標の達成状況【任意】	-	
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約	契約(間接補助)の目的	令和6年度ゼロカーボンシティふるびら推進戦略策定支援業務
	契約の方法	随意契約(プロポーザル方式)

(※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載)	契約の相手方（間接補助先）	株式会社URリンケージ
	契約金額（間接補助金額）	15,620,000円
来年度以降の事業見通し	上記補助事業により、取りまとめた「ゼロカーボンシティふるびら推進戦略」に基づく、重点戦略プロジェクトの実践を予定している。	

(備考)

- 1 事業完了した日から3ヶ月以内の提出をお願いします。
- 2 事業終了時点で達成すべき成果目標の欄、事業終了後、後年度で達成すべき成果目標には、それぞれ、補助金応募申請書提出時に設定した、「①事業終了時点で達成すべき成果目標」、「②事業終了後、後年度で達成すべき成果目標」の記載を転記すること。
- 3 事業終了時点で達成すべき成果目標の達成状況、事業終了後、後年度で達成すべき成果目標の達成状況の記載については、それぞれに対応する形で、成果目標の達成状況及び達成状況についての評価を記載すること。
- 4 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- 5 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。